

## 8/27(日) 15:00～ 森繁 昇サマーコンサート Vol.21

森繁 昇さんのユーモラスなトークと素敵な歌声を生でお聞きください。

入場無料。ライブ配信も行います。(教会ホームページからご覧いただけます。)



### 【プロフィール】

山口県生まれ。大学卒業後、米国テネシー州に渡り、イエス・キリストに出会う。その後、音楽伝道を開始。1986年ハワイに拠点を移す。年間3～5回来日し、各地の教会でコンサートツアーを展開する。

### 次回予告

9/24(日) 15:00～ (入場無料)

## 田中恵子トークコンサート

楽しいトークを交えたピアノコンサートです。



### 教会からのオススメの一冊

#### 「まだ暗いうちに」

スキルス胃がんで娘を天に送った母のグリーフワーク  
中村佐知・著 (いのちのことは社発行)

今回は、前月掲載した「隣に座って」の続編をご紹介します。

副題にある通り、本書は、愛する娘・ミホさんの最期を看取った母親・佐知さんが、その後のグリーフワークを辿っていく様子が記されています。グリーフワークとは、愛する人との死別を経験した遺族が、その「悲嘆(グリーフ)」を受けとめていく過程のことです。ミホさんが亡くなったときから約4年間で、家族や周囲の人々が、どのように悲嘆に向き合ったかが切々と綴られています。しかし、ただ悲嘆に沈み込んでいるのではないということも、同時に読み取ることができます。佐知さんが神様からのメッセージを受け取り、悲しみを乗り越えるのではなく、むしろ、悲しみと共に前へ歩いていく希望の姿を見るからです。

本書の一節です。「過去の痛みの中で立ち往生しているのではない。これは私の新しい現実の一部なのだ。<中略>私にとってのグリーフ

ワークは、この悲しみや痛みを駆逐することではなく、これからの私の人格、生き方の一部として取り込んでいく道のりなのかもしれない。それは決して、何か暗く疎ましいものではなく、むしろ、このプロセスから出てくるこれからの自分が楽しみでもある。」

聖書にこうあります、「それだけではなく、苦難さえも喜んでいきます。それは、苦難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと、私たちは知っているからです。この希望は失望に終わることがありません」。

遺族の悲しみが消えることはありません。思い出と共に悲しみに向き合い、悲しみと共に歩いていくのです。神様がそのための道を備え、イエス様も悲しむ私たちに寄り添って歩んでくださいます。そして、私たちは天国で再会できることを待ち望みながら、残された地上の生涯を希望をもって歩み続けていくのです。



# 宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com https://www.takara-eikou.com

礼拝 毎週日曜日  
10:30～11:40

希望のダイヤル(聖書のお話)

0797-77-3746

毎週更新。24時間つながります。  
ホームページからも利用できます。



教会HP



礼拝動画



2023

8月号 192

宝塚栄光教会

## すべてを知っておられる神

あなたは、自分の悩み苦しみを、誰も理解してくれないと、寂しく思ったことはないでしょうか。しかし、誰が分かってくれなくても、神は私たちを理解してくださいます。聖書にこのように書かれています。

「主よ あなたは私を探り知っておられます。あなたは私の座るのも立つのも知っておられ 遠くから私の思いを読み取られます。あなたは私が歩くのも伏すのも見守り私の道のすべてを知り抜いておられます。ことばが私の舌にのぼる前になんと主よ あなたはそのすべてを知っておられます。」(詩篇139篇1～4節)

全知全能の神は、私たちの思いを全部知っておられます。これは、神を信じようとしていない人にとっては恐ろしいことです。誰にも分からないと思ってしたこと、神は全部お見通しなのです。しかし神を信じ、神に信頼する人にとっては、何もかも知ってくださる方がおられるのは、大きな慰めです。

神は、私たちの何を知られるのでしょうか。まず罪を知られます。私たちが人に隠してきた悪い行いはもちろんのこと、私たちの内側

に潜む、神に背を向ける性質まで知られます。そして、鋭い言葉の光で罪を照らし、罪を分からせてくださいます。罪が分かり、罪の結果が恐ろしい滅びであることが分かったら、そのままにはしておけません。一刻も早く罪から離れたいと思うはず。そこで神の前に出て、罪を悔い改め、イエス・キリストが私の罪のために、十字架にかかって死んでくださったことを信じます。そうすると、私たちのすべての罪が赦され、私たちは救われます。

このように、罪の問題が解決した人は、全てを知られる神に、安心してお任せすることができます。もはやあれこれ心配しません。全てをご存じの神が、私たちの必要を一切備えてくださるのです。

神は、私たちの心の思いをことごとくご存じです。それは私たちを監視し、管理するためではなく、私たちに対する溢れる愛の現れなのです。私たちがこの愛に応えるには、キリストの十字架を信じて罪から救われる、このスタートを切ることです。あなたもぜひ、キリストの救いを受け取られて、すべてを知られる神に委ねて歩む人生を送ってください。



「ソバナ」－森林からの贈り物－

夏の山は涼しく さわやかだ

花を楽しんでいたら ソバナという花に出会った

名前を漢字で書くと <sup>そばな</sup>「岨菜」<sup>そばな</sup>「蕎麦菜」<sup>そまな</sup>「杣菜」である

“岨”は 切り立った崖を意味する

“杣”は 木こりを指す言葉である

ソバナは 山道に生える菜の意味がある

湿気のある林の中の 斜面や岩場などに 生まれている

高山植物の一つである

実は 食べられる山野草なのである

春 まだ出たばかりの頃 黄色味を帯びた

若い芽を山菜として食べる

おひたし 酢の物 和え物 天ぷら 汁の実

花を軽く茹でて 酢の物にする

くせがなく 美味だという

飢饉の時には ソバの代用品として 用いられたという

ソバナの名前は 若葉が食用されたことからつけられた

夏ごろ 淡い青紫色の つり鐘の型をした花を咲かせる

草丈は50～100cm ききょう科の花で ききょうと同じように

根は 解毒作用がある花である

わたしは 心を尽くして 主に感謝をささげ

驚くべき御業を すべて語り伝えよう

いと高き神よ わたしは喜び 誇り 御名をほめ歌おう

詩編9編(聖書)